



## 雁ヶ腹摺山 〈1874m〉

2025 年 5 月 24 日 (土曜日) Report by I. Ikedo

雁ヶ腹摺山（がんがはらすりやま）は、[山梨県大月市](#)にある山。[山梨百名山](#)の一つで春はミツバツツジ、秋は紅葉をめぐる事が出来る。

山頂からは[富士山](#)の展望に恵まれ、[五百円紙幣](#)の裏側に印刷されていた富士山の絵の原画となった写真は、[1942 年](#) 11 月 3 日に名取久作によってこの山頂から撮影された事でも有名である。東南側にある姥子山と共に[秀麗富嶽十二景](#)の一つに選定されている。

アクセスは、大月駅から真木小金沢林道の大峠まで車で行き、登山口から山頂まで 1 時間[\[1\]](#)大峠には 10 台分ほどの駐車スペースがある。

参加者は：熊本さん、高橋雄さん、安部さん、池戸の 4 名、大月駅でレンタカーを借り、一路大峠を目指しました。



当日、大峠駐車場から見た、富士山



大月駅 8:37



レンタカー屋 8:55



大峠駐車場 9:48



クマ注意の看板



駐車場の反対に在る登山口



登山口にて 9:54



登り初めはやや急登



登り始めてすぐに右下にミツバツツジ





暫く進むと、傾斜もゆるく快適



中腹辺りから登山道の両サイド満開である







先頭は終始熊本さん、元気に歩く



10:14 ほぼ中間地点にて

















ひと際綺麗で型の良いミツバツツジ



登山道途中での富士山

10:53



ミツバツツジ以外にも咲いていた花





頂上手前の看板



頂上前に在る道標 11:12



樹林帯を出ると頂上前草原



富士山をバックに頂上の雁ヶ腹摺山看板にて 11:17



富士山を眺めながら昼食





500 円札裏の富士山撮影場所の説明看板が、頂上標識の場所に設置されていた。



下り景色 11:31



樹林帯に入ると、富士山は見えず





下りでも綺麗なミツバツツジを観賞



下りでも綺麗なミツバツツジを観賞



鹿がお見送りに出てきました



下りで見えるミツバツツジも綺麗



無事登山口に到着 12:20





駐車場到着 12:21



芭蕉月町の湯を出る 14:21



まずはちょい飲みオーダー 貸し切り状態でした 15:23 大月駅前居酒屋出る 16:53

天気が危ぶまれたが、何とか雨に降られず、素晴らしいミツバツツジを堪能出来、富士山も見ることが出来て当初の目的を果たす事が出来た。登山道も危険箇所もなく、最年長の熊本さんが往復共に終始先頭を歩いてくれた。登山中は綺麗なミツバツツジと新緑の景色で快適な山行となった。